

くずは

2023. 1. 10

発行 くずはの家
〒257-0031 秦野市曾屋 1137
TEL&FAX 0463(84)7874

今月の話題「ヤマアカガエルの産卵」

毎年初冬の頃、日が暮れると、でんじそう池ではなぜかヤマアカガエルが鳴きます。ある年だけの特別なことではなく、どうやらこの蛙たちの習性らしいのです。ただし、この現象はインターネット上ではほとんど触れられていません。みんな気が付いていないのでしょうか？年明けの産卵に向けて、そろそろオスが集まり始めているようです。

葛葉緑地では年が明けてすぐの1月中旬になると、ヤマアカガエルの卵塊が見られるようになります。今までで最も早い記録は、前年の12月28日に産卵したことがありました。オスは水深の浅いところの水草や落ち葉の下で冬を過ごし、メスがやってくるのを待ち構えています。メスが来るとしがみついて抱接し産卵が行われます。

でんじそう池は5つの区画に分かれています。最も左の区画と右奥の区画が浅くなっていて、ヤマアカガエルの産卵は必ずその浅い部分で行われます。産まれた卵は鳥のように親が温めるわけではないので、卵自体が太陽の熱を吸収し温まって育っていきます。ですから、水深が深いと太陽熱を吸収しにくいので、水深の浅いところで産卵が行われるのでしょう。また、ヤマアカガエルの卵は鈴カステラのように、上半分が黒褐色、下半分が白色になっています。黒は熱を吸収しやすいので太陽のある空(上)側が黒い卵は、熱を吸



12/3(土)ちびっこあつまれ！クリスマス飾りづくり(22人)



12/10(土)冬越しの虫を探そう～朽ち木を割ってみよう(22人)

収しやすく出来ているようです。産まれたばかりの卵塊は上から見ると真っ黒い卵がたくさん見えます。ちょっといたずらをして、この卵塊をひっくり返してみましよう。すると卵は白く見えます。このままでは卵が育たないのでは、と思っていると、しばらくすると寒天質の卵塊の中で卵がゆっくりと向きを変えて、また黒い部分が上を向くようになります。面白い仕組みですね。やってみなくちゃ分からない。皆さんもぜひやってみてください。



ヤマアカガエル

このでんじそう池では3月上旬から中旬には、アズマヒキガエルが産卵しますが、こちらは池の水深の深い区画に産卵します。3月も中頃になれば水温も上がり、卵は太陽熱に頼らなくても育つのでしょうか。

葛葉緑地で確認されているカエルのうち、シュレーゲルアオガエルは5月から6月頃に、水田の畦に穴を掘り、土の中に泡に包まれた卵を産むカエルです。この卵は太陽熱を吸収する必要がないので、黒い卵ではなく全体的にクリーム色をしています。

カエルは種類ごとに産卵時期や場所などを、微妙にずらしながらそれぞれが競合しないようにしているのがよく分かります。 文：くずはの広場所長 高橋孝洋

参加者の声

- ・いつもくずはの家で開かれるイベントは自然に触れることができるので大好きです。自然の物を使ってとてもかわいいツリーを作ることができて楽しかったです。
- ・本物の綿を使ったことに感動しました。大きなマツボックリもドライフラワーも自分たちで用意するのは大変なので、とても楽しい良い機会となりました。素敵なクリスマスツリーができました。(ちびっこあつまれ！)
- ・よう虫がたくさんでてきたのしかった。ドライバーでくずせておもしろかった。
- ・タマムシの幼虫を見たのは初めてだったので、意外な姿に驚きました。子ども達が皆根気強く木を掘っていたのが感心しました。(冬越しの虫を探そう)

くずはの家 行事案内

日時	テーマ・場所・講師	対象・定員	受付開始
1月28日(土) 9:30~11:30	広場で「植物の冬越しめぐり」 ～冬を越す植物の知恵～ えのき会植物分科会・くずはの広場指導員	小学生以上 20名	受付中
1月29日(日) 9:30~10:30	ミニ野鳥観察会 えのき会野鳥分科会・くずはの広場指導員	小学生以上 10名	受付中 (残りわずか)
2月12日(日) 10:00~11:30	ちびっこあつまれ！～冬のしぜん～ くずはの広場指導員	3~6歳の幼児 と保護者20名	2月1日
2月25日(土) 9:30~11:30	冬の野鳥観察 えのき会野鳥分科会・くずはの広場指導員	小学生以上 20名	2月1日
2月25日(土) 17:30~19:30	冬の星空教室(会場:くずはの広場) くずはの広場所長	小学生以上 20名	2月1日



11/26(土)~12/25(日) 自然素材のクリスマス飾り ~ちっちゃな展示会~

ボランティアの皆さんのアイデアあふれる素敵な作品が来館者の目を楽しませてくれました。自分でも作ってみたい！という声をたくさん聞くことができました。



行事へのお申し込み・お問い合わせは
電話・FAX・メールで
TEL&FAX 0463(84)7874
E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp
1月の休館日
1日~3日、10日、11日、16日、23日、30日
2月の休館日
6日、13日、14日、20日、24日、27日
<http://www.city.hadano.kanagawa.jp/>
秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家HPがあります！

秦野ガス・ネイチャーパークくずは

くずはの家のボランティア活動

☆12月の活動
定例会:12/4(日)は、大落ち葉掃き大会！くずはの広場の散策路だけでなく、敷地外の道路に積もった落ち葉もきれいに掃き清めました。道路際の落ち葉の溜まりにカブトムシの幼虫がたくさんいて驚きました。
12/15(木)は、くずのき広場、駐車場、進入路の落ち葉掃きを行いました。この時期は、掃いてもすぐに落ち葉が降り積もってしましますが、歩行者の安全とヤマビル対策のために頑張っています。
花壇の会:花壇に降り積もった落ち葉を掃き、木の剪定をおこないました。
とんぼのせせらぎ:雨のため中止。

☆これからの活動
定例会: 1/19(木)、2/5(日)、2/16(木)
花壇の会: 2/3(金)、3/3(金)
とんぼのせせらぎ: 1/26(木)、2/23(木)



くずはの広場観察路マップ

2023年1月5日調べ

①～⑬には観察板があります。
回ってみましょう！

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実



12月の野鳥

(11月29日～1月5日調べ)



シメ

- 1, キジバト
- 2, アオサギ
- 3, ダイサギ
- 4, トビ
- 5, ハイタカ
- 6, オオタカ
- 7, ノスリ
- 8, カワセミ
- 9, コゲラ
- 10, リュウキュウサンショウクイ
- 11, モズ
- 12, ハシボソガラス
- 13, ハシブトガラス
- 14, ヤマガラ
- 15, シジュウカラ
- 16, ヒヨドリ
- 17, ウグイス
- 18, エナガ
- 19, メジロ
- 20, シロハラ

12月の昆虫

カブトムシの仲間

- カブトムシ(幼虫)
- コクワガタ
- クワガタムシの仲間(幼虫)
- タマムシの仲間(幼虫)
- キマワリ(幼虫)
- ナガニジゴミシダマシの仲間
- ハサミムシの仲間
- ヒラタムシの仲間(幼虫)

カメムシの仲間

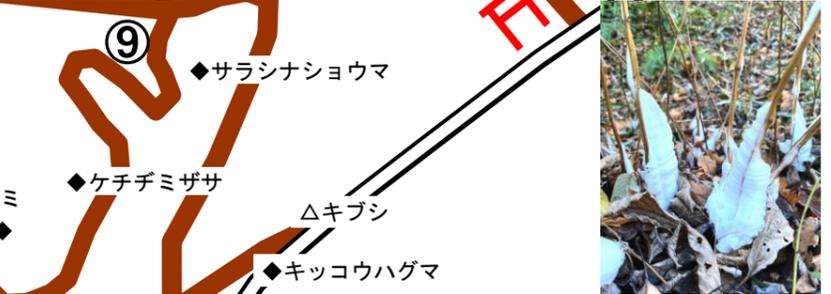
- クサギカメムシ
- ホソヘリカメムシ
- キマダラカメムシ
- ヨコヅナサンガメ(幼虫)
- シマアメンボ
- セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ

バッタの仲間

- ヒメクダマキモドキ
- カネタタキ

その他の仲間

- キタテハ
- コカゲロウの仲間
- シロアリの仲間
- オオカマキリ
- コカマキリ(緑色型)
- ムネアカハラビロカマキリ



シモバシラの水華

くずはの広場トピックス

シカ避けネットに捕まる…12月1日

朝、散歩の方より「シカ避けネットにシカが絡んで死んでいる」と情報があり、直後に同じエリアで職員が生きたシカが絡んでいるのを発見。確認すると、2頭のシカが絡んでいました。川原にいたものが何かに驚いてパニックを起こしたようです。一体何があったのでしょうか！

シモバシラの水華…12月19日

もう氷の華。早い！と思いましたが、記録を見ると昨年12/19。一昨年は16日が初めて氷った日。記録するのも確認するのも大事…と改めて実感しました。

緑のコカマキリ…12月22日

コカマキリと言えば褐色と思っていましたが、くずはの広場で初めて緑色型のコカマキリが見つかりました。珍しいそうですが、何が体色を決めるのでしょうか？これからも出てくるか楽しみです。



コカマキリ(緑色型)